

# ■四季防災館リニューアル実施設計概要

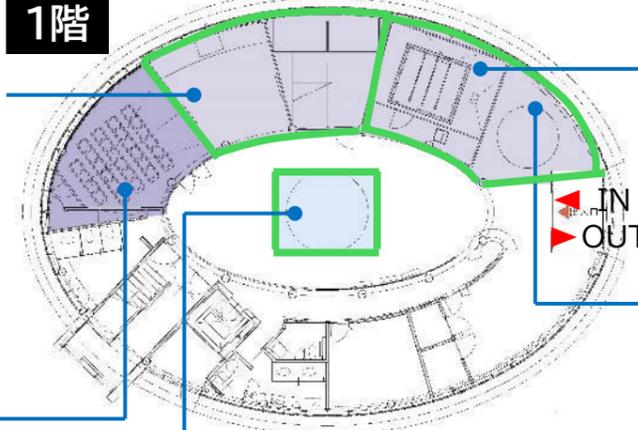
## ③津波・液状化・避難所・情報コーナー

新規

- 能登半島地震の津波、津波のメカニズム、被害状況を紹介
- 液状化のメカニズム、発生地域、被害状況を紹介
- 避難所や在宅避難の様子を実物とイラストで紹介。課題や避難の準備の大切さに気付いてもらう。
- タッチパネルモニターで地域の災害リスクを確認
- コンテンツ展開
  - シームレスデジタル防災マップ（富山県）
  - 重ねるハザードマップ（国土地理院）
  - 液状化しやすさマップ（北陸地方整備局）



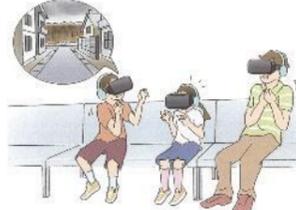
## ガイダンスと地震災害のフロア



## ④シアター(VR)

大幅改修

- VRゴーグルで災害現場にいるかのようなリアリティのある映像を視聴することで災害の恐ろしさを体感し、災害時の適切な行動の大切さを実感（約2min×2本）
- コンテンツ展開
  - A 大津波警報 → 海から離れる → 高い場所に逃げる
  - B 大雨が続き避難所を目指す → 避難が難しく一旦家に帰る → 床上まで浸水したので2階に避難



## ①ガイダンスコーナー

新規

- 防災の大切さを実感するため、心構えと目的意識をもって体験をスタート。
- 約4minの映像。富山の風景と暮らし→能登半島地震→本県の災害の歴史（H16台風23号、H20寄り回り波、など）→いま災害が起きたら（台風の目、豪雨、氾濫する河川、土砂崩れ、大雪、活断層など）
- 「災害に備えるために何をすればよいか？」メッセージを投げかけ



## ②地震体験

大幅改修

- 起震装置で地震の揺れを体感し地震の恐ろしさを感じる。（約2min/地震）
- 能登半島地震を体験
  - 体験者の正面のスクリーン(200インチ程度)に装置の揺れに連動する映像を投影して、体験効果を高めるとともに、周囲の来館者にも臨場感を感じてもらう。
  - 家のリビングで地震に襲われた想定で、地震発生前から揺れが収まるまでを一連のストーリーで演出。
- 地震発生時の行動をパネルで解説
  - 地震が来たら
  - 揺れがおさまったら
  - 落ち着いてきたら
  - 身に危険の恐れがある場合は



体験可能な地震	
新	令和6年能登半島地震 震度7、M7.6
新	平成30年北海道胆振東部地震 震度7、M6.7
	平成28年熊本地震(本震) 震度7、M7.3
	平成23年東北地方太平洋沖地震 震度7、M9.0 《東日本大震災》
	平成16年新潟中越地震 震度7、M6.8
	平成7年兵庫県南部地震 震度7、M7.3 《阪神・淡路大震災》
	昭和39年 新潟地震 震度5、M7.5
	昭和23年 福井地震 震度6、M7.1
	大正12年関東大震災 震度6、M7.9

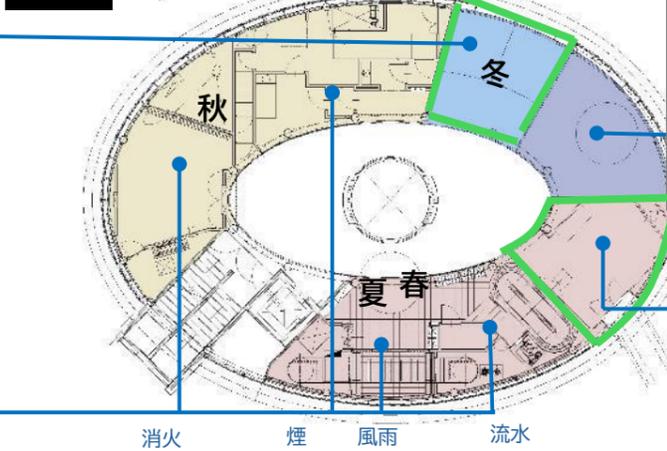
## ⑦冬の災害コーナー

大幅改修

- 過去の大雪災害の状況、被害の特徴と教訓、災害後に強化された対策などを紹介
- 壁面イラストとジオラマで起こりうる様々な冬の災害を注意喚起
- 二次元コードにより、公共機関の対策や事前の備えなどの情報にアクセス



## 2階 四季の災害のフロア



## ⑧消火体験 煙避難体験 風雨体験 流水体験

設備更新

- これらの4コーナーについては、定番の体験として体験効果も高く、来館者アンケートでも高評価であることから、現在の機能を維持する。

## ⑤クイズコーナー

新規

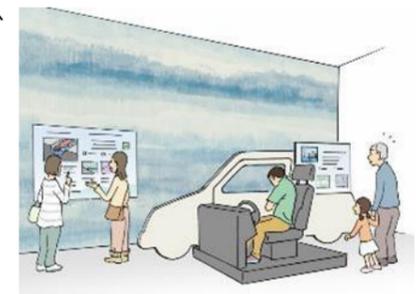
- 災害時や発災前の状況を提示し、クイズを通して取るべき行動を考える。（約5min/回（3問））
- クイズに合わせた映像がスクリーンに表示。2択式の回答が画面内に示され、カウントダウンの中回答を選択。正解発表ののち解説し納得と実感につなげる。



## ⑥水害コーナー

新規

- 富山県の地形の特徴と警戒すべき風水害(河川氾濫、浸水、土砂災害、内水氾濫など)への注意喚起
- 高齢者等避難、避難指示といった警戒レベルの解説、マイタイムライン作成の啓発など
- 用水路事故への注意喚起
  - 農業用水路への転落事故の発生状況、事故に遭わないための行動の啓発、事故防止のための対策を紹介
- 都市型水害の特徴を紹介
- 水没で車のドアが開かない状況を体験し、豪雨に見舞われた場合にとるべき行動を学習



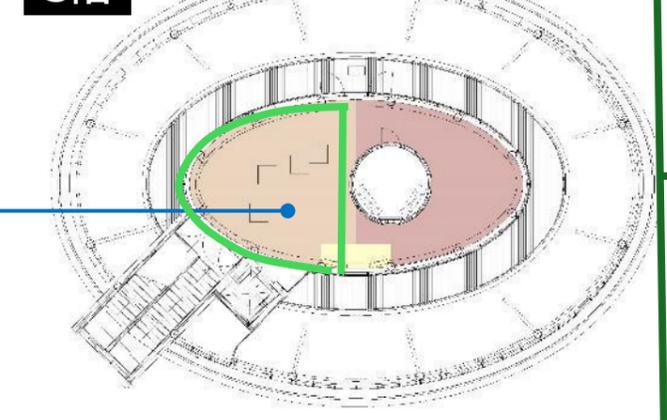
## ⑨災害に備えるコーナー

新規

- 多様な属性(ペットがいるなど)に対応する、自分に必要な備えを見つける防災チェックシート(QRコードでデジタル素材も提供)を配布。学校や家庭での備えにつなげる
- 家屋の耐震化、耐震診断や耐震改修への補助、家具の固定、家庭での備蓄、非常持出品の準備など、日頃からの備えの方法を紹介
- 非常持出品、備蓄品の実物展示、保管方法や役立つ場面などを紹介



## 3階 日頃の備えのフロア



## 子どもたちが楽しめる仕掛け

新規

- 全館をめぐる防災マスタースタンプラリー
  - 様々な防災体験ができる特徴を最大限活かし、体験ごとにもらえるスタンプを集めて「防災マスター認定」をめざすスタンプラリーを実施。楽しみながらモチベーションを高める。
- 子どもにも親しみやすいデザイン
  - 子どもの目線の高さを意識して実物展示を配置するとともに、車両模型やジオラマ等を用い、親しみやすく、直感的に理解しやすいデザインとする。

